



# 越智章仁

ピアノコンサート2009東京

AKIHITO OCHI PIANO CONCERT 2009 TOKYO

2009年9月13日(日) 13:30開場 14:00開演 四谷区民ホール(東京 新宿)

■主催:おちあきひとを支援する会/代表者 越智知子 0567-52-3438 (私立作業所「ほっとハウス」Tel & Fax)(月水木の10:00~15:00)  
■後援:毎日新聞社 ランドーアソシエイツ インターナショナル リミテッド DRAWING AND MANUAL 国際ダウン症連合 フランス大使館

# 越智章仁ピアノコンサート2009東京

## AKIHITO OCHI PIANO CONCERT 2009 TOKYO



### プロフィール

#### 越智 章仁 (ピアノ)

1977年3月、兵庫県相生市に生まれる。3歳でダウン症と診断を受ける。私立のテレビア幼年園を経て1983年4月、相生市立中央小学校特殊学級に入学。父の死により、母の実家である愛知県海部郡弥富町(現在は弥富市)に転居。愛知県立佐織養護学校小学部3年に転校。9歳より母の手ほどきでピアノを始めた。1987年8月、10歳で初のコンサート。1990年、相生市民会館で父の追悼コンサートを行い、自作曲「海のように」を発表した。1995年3月、養護学校高等部を卒業。同年秋、日本青年会議所主催トイップ大賞、厚生大臣奨励賞を受賞。NHK、CBC、T V愛知などに出演。2004年4月、第8回世界ダウン症会議(シンガポール)で演奏。2005年には愛知万博でチェロとのアンサンブルをした。2006年8月、カナダでの第9回世界ダウン症会議の開会式で演奏。活躍するダウン症者におくられるメリットアワードを受賞。現在は、愛知県弥富市の私立作業所「ほっとハウス」に通勤しながら全国で演奏活動をしている。オリジナルCDは、20歳記念「海のように」、23歳「マイフレンド」、28歳「心の花束」、カナダ記念盤「Fly to the sky」。

#### 山本 裕美子 (チェロ)

1977年、南アフリカにて生まれる。10歳より東京にてチェロをはじめ、翌年鎌倉音楽コンクールにて入賞する。1992年より4年間、南アNational School of the Artに在学。その間National SymphonyやNatal Philharmonyなど数々のオーケストラと協演する。1996年、Trust Bank Music Competitionにて入賞。1996年よりPro Musica Orchestraの団員として国内外で活躍。ポツワナへの演奏旅行に参加する。1997年より4年間、オーストリア国立Mozarteum音楽大学にてH. Litschauer女史に師事する。2001年日本に帰国後、オーケストラ奏者や室内楽奏者として全国で活動する一方、国内外のフェスティバルや公開レッスンにて研鑽をつむ。越智章仁とは10年に渡りアンサンブルを組んでいる。

#### 太田 亘 (リコーダー)

愛知県立佐織養護学校高等部を卒業。津島市在住。  
ほっとハウスの係長。音楽と漢字が得意。

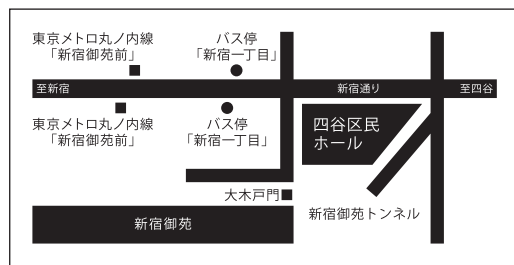
#### 大口 綾未 (リコーダー)

愛知県立佐織養護学校高等部を卒業。名古屋市巾着区から自主通勤しているほっとハウスの主任さん。趣味の編み物をがんばっている。

2009年9月13日(日) 13:30開場 / 14:00開演 四谷区民ホール(東京 新宿)  
越智章仁オリジナル曲「春」「星ふる夜に」「愛のBGM」他

チケットはチケットぴあにてお求めいただけます。【Pコード:324-880】  
(チケットぴあホームページの他、ファミリーマート、サンクス、サークルKでも直接お買い求め頂けます)

大人 ..... 2,000円(当日 2,500円)  
子ども(中学生以下) ..... 1,000円(当日 1,500円)  
ハンディをもつ人 ..... 1,000円(当日 1,000円)



地下鉄丸の内線 新宿御苑前駅下車 徒歩5分 または 都営バス 新宿一丁目下車 徒歩1分

### 趣旨

越智章仁は、ダウン症の障害を持ちながらもピアニスト、また作曲家として全国でコンサート活動をしてきました。知的障害があるため、楽譜の理解や理論とは別の音楽世界に生きて、障害者のみならず、一般の人々に多くの感動と勇気を与えてきました。その活動は、幼稚園から音楽大学まで幅広く、また、海外でもシンガポール(第8回)カナダ(第9回)の世界ダウン症会議に参加し、特にカナダ大会の開会式での演奏は高い評価を受けました。彼にとっては、音楽は言葉以上の表現手段なのです。優しさと独特な哀愁漂うオリジナル作品を多くの方に聴いていただきたく願っています。当日は、自作曲のピアノ演奏の他、長年アンサンブルを組んできたチェリストとの共演も予定しています。また、本年はフランスのジェロームレジュン先生が、ダウン症が47番目の染色体により起こっているという発見をして50周年記念の年にあたり、コンサートの中でご紹介して称えたいと考えています。

I AM A PIANIST. I HAVE DOWN SYNDROME.

<http://www.akhito-ochi.com>